

黒部ダム建設に活躍したさく岩機を寄贈し体験学習に全面協力 ～大町市 SDGs 探求学習旅行プログラムに賛同～

当社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、ロックドリル部門を担う古河ロックドリル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：荻野 正浩）と、同部門の関係会社である足尾さく岩機株式会社（本社：栃木県日光市、社長：落合 望）は、大町市 SDGs 学習旅行誘致協議会（長野県大町市）の SDGs 探求学習旅行プログラムに賛同し、黒部ダム建設で活躍したさく岩機を寄贈し、技術支援するなど、同協議会が運営するさく岩機体験学習に全面協力しました。

大町市 SDGs 探求学習旅行プログラムについて

大町市 SDGs 学習旅行誘致協議会は、SDGs を取り入れた学習旅行の誘致を図り、次世代を担う子どもたちが「水」や「エネルギー」について学べる様々な学習プログラムを多数展開されています。今般、看板プログラムとして、戦後復興のための電源開発の歴史を肌で感じ、自然エネルギーの大切さを学ぶことを目的とした、くろよん^{※1} 建設工事体験学習の新展開に向け、黒部ダム駅に隣接するトンネル坑内にさく岩機の体験施設が整備されました。

※1 くろよん：黒部ダム、黒部川第四発電所（富山県中新川郡立山町）

当社グループの協力内容

当社グループは、この SDGs 探求学習旅行プログラムに賛同し、古河ロックドリルが黒部ダムの建設工事で活躍したハンドドリル「22D」を寄贈しました。このさく岩機は体験機として施設内に設置され、約 30 キロの重量を体験することができます。このほか、古河ロックドリル製のレッグドリル「322D」も設置され、動態展示できるように足尾さく岩機が技術支援いたしました。実際に空圧で作動するさく岩機の打撃や振動、空気の排気音を体験することができます。

さく岩機の体験学習を通して、子どもたちが黒部ダム建設の歩みや再生可能エネルギーについて学び、持続可能な未来につながる行動のきっかけとなることを期待しています。

当社グループは、様々なステークホルダーとのコミュニケーションを深めながら、今後も持続的な社会の発展に貢献していきます。



重量が体験できるハンドドリル「22D」



動態展示中のレッグドリル「322D」

さく岩機体験機の概要について

展示中のさく岩機は、黒部ダムの建設工事で最新鋭のさく岩機として活躍しました。当時主流であったビット^{※2}を選定し、細部までこだわり再現しています。なお、両機種とも販売開始からモデルチェンジせず 2021 年まで生産していましたが、現在は在庫限りの販売となっています。

■ハンドドリル「22D」

1953 年に販売を開始。打撃・回転機構を持った手持式の小型空圧さく岩機で、碎石現場での小割、道路工事等の土木工事などの下向きのせん孔作業に使用されています。

■レッグドリル「322D」

1956 年に販売を開始。打撃・回転機構を持ったレッグ式の小型空圧さく岩機で、鉱山やトンネル掘削、ダム工事現場など水平せん孔作業に使用されています。国内唯一の動態展示機で、毎分 1,850 回の打撃と 200 回転の振動、空気の排気音を体験できます。

※2 ビット：岩に孔を開ける先端の部品。現在は、主にクロスビット（十字型）が使用されますが、当時はカービット（一文字型）が主流でした。

〈問い合わせ先〉
・ニュースリリースに関して
・製品に関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL：03-6636-9501
古河ロックドリル株式会社 営業企画部 TEL：03-6636-9522

【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号 (常盤橋タワー)

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業 3 部門 (産業機械部門、ロックドリル部門、ユニット部門) と素材事業 3 部門 (金属部門、電子部門、化成品部門) を展開しています。

創業：明治 8 年 (1875 年) 8 月

設立：大正 7 年 (1918 年) 4 月

資本金：282 億 818 万円

従業員数：連結 2,804 人、単独 204 人[2022 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河ロックドリル株式会社】(古河機械金属株式会社 100%子会社)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号 (常盤橋タワー)

代表取締役社長：荻野 正浩

事業内容：1914 年、国産初の手持ちさく岩機の開発が始まりで、現在はさく岩機のトップメーカーとして、油圧ブレーカ、油圧クロードリル、トンネルドリルジャンボなど、インフラ整備、鉱山開発に不可欠なさく岩機の製造・販売を行っています。

設立：1961 年 6 月

資本金：4 億円

従業員数：494 名[2022 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<http://www.furukawarockdrill.co.jp/index.htm>

【足尾さく岩機株式会社】(古河機械金属株式会社 100%子会社)

本社所在地：栃木県日光市足尾町砂畑 12-2

代表取締役社長：落合 望

事業内容：空圧さく岩機、小型油圧ブレーカなどの製造を行っています。

設立：1989 年 3 月

資本金：1 億円

従業員数：37 名[2022 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<http://www.furukawarockdrill.co.jp/ashio/ashio-index.htm>